

評価領域		II 総合相談支援業務					
評価の内容		地域の高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、どのような支援が必要かを相談等に基づき幅広く把握し、保健・医療・福祉・介護の適切な制度・サービス利用につなげていく等の支援を行っているか。					
評価分類	評価のねらい	評価項目 (評価分類に対する視点)	自己点検判断基準			判断材料又は 評価の方法	総合評価の 集約基準
			a できている(3点)	b ほぼできている(2点)	c まだ不十分(1点)		
3 地域における ネットワークの 構築	(1)地域の社会資源や 情報を把握し、地域に 提供している。	①担当エリアのサービス提供機 関や自治会・民生委員などの組 織、ボランティア、NPO法人など の情報(活動内容など)を地域支 援コーディネーターと連携(情報 共有等)し、マップまたはリストを 作成し、整理している。	担当エリアの情報(活動内容、連 絡先など)を地域支援コーディネ ーターと連携(情報共有等) し、その内容をカテゴリー別に 分かるように、マップまたはリス トを作成し、一元的に整理してい るとともに、定期的に情報を見直 している。	担当エリアの情報(活動内 容、連絡先など)を把握し、 その内容をカテゴリー別に 分かるように、マップまたは リストを作成し、一元的に整 理しているが、地域支援 コーディネーターと連携(情 報共有等)は行っていない。	担当エリアの情報(活動内容、連 絡先など)を把握しているが、 マップやリストは作成してい ない。地域支援コーディネーターとの 連携(情報共有等)も行ってい ない。	フォーマル、インフォ マル等の社会資源が マップや一覧表等と して一元的に整理 し、地域支援コーデ ィネーターと連携(情報 共有等)を行っている。	できている :18~16点 ほぼできい る :15~12点 まだ不十分 :11~6点
		②地域のイベント等や行事など の情報を把握している。	地域より情報が得られる関係性 が築けており、自治会やまちづ くり協議会などが実施するイベ ント等を把握し、職員間で確認 できるように書面で整理してい る。	自治会やまちづくり協議会 などが実施するイベント 等を把握しているが、職員間 で共有できていない。	自治会やまちづくり協議会など が実施するイベント等につ いて、把握できていない。	地域で実施するイベ ント等(行政主体、地 域主体を含む)情報 などが整理されてい る。	
		③地域住民が必要とする情報提供 や啓発活動を行っている。(出 前講演やチラシの作成など)	把握し、整理された情報(社会 資源や制度・サービス等)周知の ため、地域住民に対して、地域 の集まりの場や窓口で、チラシ 等を用いて情報提供している。	把握し、整理された情報(社会 資源や制度・サービス等) を、圏域内の住民に対し て、窓口で情報提供してい る。	既存のパンフレット等を窓口で配 布している。	整理された情報が地域 で配布された記録 がある。	
		④権利擁護サービスや成年後 見制度の活用について、啓発活 動を行っている。	権利擁護サービスや成年後見 制度について、区推進協議会等 を活用して、地域の関係者に周 知するとともに、地域の住民の 集まりの場等で、直接地域住民 に啓発している。	権利擁護サービスや成年 後見制度について、区推進 協議会等を活用して、地域 の関係者(団体)に周知して いるが、地域住民の集まり の場等に出向き、直接啓発 はしていない。	啓発活動は行っていないが、地 域の関係者や地域住民等から 尋ねられれば、制度の説明等 を行っている。	地域の団体や地域 住民に啓発活動 を行った記録がある。	
		⑤消費者被害情報を地域の民 生委員、ケアマネジャー、ホーム ヘルパー等の事業者へ情報提 供し、被害防止に向けた連携を 行っている。	消費生活センターからの消費者 被害に関する情報を、地域の民 生委員やケアマネジャー、ホ ムヘルパー等に積極的に情報 提供し、注意喚起している。	消費者被害に関する情報 が得られた場合、来所や地 域の会合、研修会などの際 に、地域の民生委員やケ アマネジャー・ホームヘル パー等に情報提供してい る。	特段、地域の民生委員やケ アマネジャー・ホームヘル パー等に、地域包括支援 センターから情報 提供は行っていない。	活動記録等に、情報 提供を行ったことを 記録している。	
		⑥活動の核となる地域のリー ダーに対して、具体的な事例を 活用した啓発活動など、支援を 行っている。	地域活動の核となるリーダーに 対し地域住民同士の助け合い (互助・共助)の大切さを、具体 的な課題解決事例等を用いて紹介 するなど支援している。	地域活動の核となるリー ダーに対し地域住民同士の 助け合い(互助・共助)の 大切さを、教示するなどの支 援はしているが、具体的な 課題解決事例等の紹介は していない。	具体的な課題解決事例等の紹 介など、特別なことはしてい ない。 (地域活動の核となるリー ダーから、尋ねられたことは 教示している。)	具体的な事例を紹介 して支援した記録が ある。	
		①相談者をとりまく関係機関(例 えば、かかりつけ医、ケアマネ ジャー、サービス事業者など) と、定期的に情報交換を行な うなど、連携に努めている。	あらかじめ設定した時期に、圏 域及びその周辺地域のかかり つけ医、ケアマネジャー、サー ビス事業者など相談者をとり まく関係機関と、情報交換 を行う場(連絡会など)を設 けている。	定期的な情報交換の場は 設定していないが、個別相 談の内容により、随時、関 係者が集まって、情報交換 や連携について話し合う場 を設けている。	情報交換を行う場(連絡会)は、 設定していないが、個別相談 が発生した際に、電話や文書 等により、情報交換や連携を 図っている。	情報交換を実施した 記録がある。	

評価領域		II 総合相談支援業務					
評価の内容		地域の高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、どのような支援が必要かを相談等に基づき幅広く把握し、保健・医療・福祉・介護の適切な制度・サービス利用につなげていく等の支援を行っているか。					
評価分類	評価のねらい	評価項目 (評価分類に対する視点)	自己点検判断基準			判断材料又は 評価の方法	総合評価の 集約基準
			a できている(3点) 評価基準に対する視点がすべて 実施できていた場合に、チェック する。	b ほぼできている(2点) 評価基準に対する視点の 内、80%程度できている場 合にチェックする。	c まだ不十分(1点) 評価基準に対する視点が十分 にできていない、または実施でき ていない場合にチェックする。		
3 地域における ネットワークの 構築	(2)利用者に必要な 地域のネットワークを構 築している。	②他の地域包括支援センター や、いのちをつなぐネットワー ク係、地域支援コーディネーター、 地域保健係、行政窓口(消費生 活センター・権利擁護センター含 む)と情報交換や連携ができてい る。	他の地域包括支援センター、い のちをつなぐネットワーク係、地 域保健係等と連携ができてお り、定期的に地域支援コーデ ィネーターや関係部署等と情報交 換ができる体制がとれている。	定期的な情報交換の場は 設定していないが、個別相 談の内容により、随時、情 報交換や連携について話し 合う場を設けている。	情報交換を行う場(連絡会)は、 設定していないが、個別相談が 発生した際に、電話や文書等 により、情報交換や連携を図っ ている。	行政関係者と情報交 換や連携を行った記 録がある。	できている :12~10点 ほぼできてい る :9~7点 まだ不十分 :6~4点
		③包括ケア会議、社会福祉協議 会、まちづくり協議会等と連携し ている。	地域包括支援センターを中心と した圏域内のネットワークだけ では解決できない問題などを、定 期的に社会福祉協議会やまちづ くり協議会等、または包括ケア 会議で報告するなど、解決に向 けた連携を図っている。	定期的な報告は行ってい ないが、圏域内のネットワー クだけでは解決できない問題 が発生した際に、社会福祉 協議会やまちづくり推進協 議会等、または包括ケア会 議内で報告し、解決に向 けた検討を行っている。	地域包括支援センターを中心と した圏域内のネットワークで検 討しており、特に、社会福祉協 議会やまちづくり推進協議会 などによる連携は行って いない。	議事録(活動記録)な どに、地域の関係機 関と連携した記録が ある。	
		④地域包括支援センターを利用 しやすいよう各市民センターや 地域のサロン等に出向き、パン フレット配布などによりPRする とともに連携している。	年に1~2回各市民センターや地 域の会議、サロン等に出向き、 パンフレット配布等により地域 包括支援センターのPRを行うと ともに連携している。	—	地域包括支援センターのPR用 のパンフレット等はあるが、各 市民センターや地域の会議、サ ロン等には一部の地区にしか出 向いておらず、連携していない。	市民センターや地域 の会議、サロン等で 地域包括支援セン ターのPRや連携を 行った記録がある。	
4 地域住民の 実態把握	(1)地域住民の実態を 把握するための取り組 みを行っている(リアル タイム把握)。	①地域活動(民生委員協議会等 の会議、集まり)に参加し、情報 収集を行っている。	圏域内にある地域活動の場に積 極的に出向き、情報収集を行っ ている。	圏域内にある地域活動の 場に呼ばれた際は、地域に 出向き、情報収集を行っ ている。	圏域内にある地域活動の場 にあまり出向いていないため、 情報収集を十分に行っていない。	地域活動参加時の 会議録、議事録があ る。	できている :9~8点 ほぼできてい る :7~6点 まだ不十分 :5~3点
		②地域活動により得た情報につ いて、民生委員や福祉協力員 等、地域住民の状況を把握して いる人に対して、個別に情報収 集を行っている。	地域活動で得たすべての情報に ついて、地域住民のことをよく 知っている民生委員や福祉協 力員等に個別に状況を確認して いる。	地域活動で得た一部の情 報については、地域住民 のことをよく知っている民生 委員や福祉協力員等に個 別に状況を確認している。	地域活動を行った際、地域住 民のことをよく知っている民生 委員や福祉協力員等の情報を 得ているが、個別に状況を確認 していない。	民生委員等から収集 した情報を記録した 書面(書類)がある。	
		③「①・②」により把握した内容 をもとに、高齢者への戸別訪問 を行っている。(例えば、独居高 齢者等)	地域活動や民生委員等から得 たすべての情報をもとに、独居 高齢者等を状況に応じて戸別訪 問している。	地域活動や民生委員等 から得た一部の情報をも とに、独居高齢者等を戸別訪 問している。	地域活動や民生委員等から情 報を得ていないため、戸別訪 問をほとんどしていない。	戸別訪問で得た情 報を記録した書面(書 類)がある。	